

学校プロフィール

学校名(鈴鹿市立神戸中学校)

【平成23年4月】

1. 目指す学校像について

項目	内容
(1) 目指す学校像	生徒に自信と喜び, 感動を与えられる学校
(2) ありたい姿(実現したい学校の状態) 今の学校が「目指す学校像」に向かうため、「こうでありたい」と考えている具体的な学校の状態や目標について、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・「時間を守る」, 「きちんとした姿勢をとる」, 「挨拶・返事をハキハキ言う」等の授業規律や生活規律が徹底されるよう, 教職員が率先して模範となる姿を示していく。 ・「わかる授業, 参加できる授業」の実現だけでなく, 「総合」や「道徳」等の取組を充実させ, 生徒の心を強く揺さぶる取組を継続する。 ・教師の在り方, 言動が生徒, 保護者から親しまれ, 信頼される状態にする。

2. 現状の認識について

(1) 「価値」を提供する相手方		
① 相手方の区分	②現在の要求・期待	
生徒	わかりやく楽しい授業, 公平な評価, 熱心な取組	
保護者	進路を見越した学力の定着, 公平な評価, 生徒のよさを受け止める姿勢	
地域住民(地域の団体)	登下校の交通マナーの厳守, 開かれた学校	
(2) パートナー		
①パートナーの区分	②パートナーからの要望・期待	③パートナーへの要望・期待
保護者	進路を見越した学力	生活習慣の指導
地域住民(地域の団体)	交通ルール, マナーの厳守	日々の登下校時の交通指導
校区幼稚園, 小学校	進路を切り開く力	基礎基本の学力, 挨拶返事
教育委員会	熱心で, 信頼される教育活動	予算的な支援
(3) 組織の現状 「ありたい姿」の実現に向けて、現在、認識している学校の状態や学校を取り巻く環境について、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的で, 前向きな職員がほとんどであり, 職場の雰囲気も明るい。 ・経験年数が浅く, 年齢の若い職員が多いため効果的な指導技術等において, 弱さがある。 ・学校の指導・対応等で理解や支援が得られない家庭もあり, 組織力を強化していくことで対応していくことが必要である。 	

3. 目指す学校像実現のための重要な視点(方針)について

(1) 重点化に向けた視点 「ありたい姿」の実現に向けた学校の重点取組を導き出すための、学校経営における重要な視点や方針を記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ① 「人材育成」 <ul style="list-style-type: none"> ・経験年数の若い職員が多数勤務している現状を踏まえ, 人材育成の強化を必要であり, ミドル・リーダー, キーパーソンの育成に努める。 ② 「組織力の強化」 <ul style="list-style-type: none"> ・スピーディーで的確な「報・連・相」ができる体制づくりと, 事象に応じて柔軟にトップダウンとボトムアップができる組織風土をつくる。 ・「めざす学校像(生徒像, 職員像)」, 「ありたい姿」を職員全体が明確にイメージできるよう, 折に触れて管理職がビジョンを示していく。
(2) 上記の背景・理由 「重点化に向けた視点」に記入された内容を重視している背景や理由について、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭環境に起因している生徒指導の事案が少なからずあり, 保護者との信頼関係を築く中で的確に対応する力量が求められる。教科指導, 生徒指導等における「急所」を折に触れて伝えていく人材育成の取組が急務である。 ・日常的に頻発する生徒指導の現状に的確, 迅速に対応する組織力が必要である。